

集いを盛り上げる小唄いくつか

12月に入ると忘年会、クリスマス・パーティなどとアルコールの入った飲食の集いが多くなりますね。そのとき会場を楽しく盛り上げるのに一役買えたら、参加者から感謝され、周囲からの評価も上がるかもしれません。以下は、幹事はもちろん一参加者としても役に立つ「集いを盛り上げる小唄」集です。

自分のオリジナル作品ではなく、これまでに読んだ新聞や雑誌、書籍などからの引用が多いですが、必要な場合には出典を明記しています。実際に私が話して大受けした小唄ばかりです。気に入ったのがありましたら参考にしてご活用ください。

☆ ☆ ☆ ☆ ☆

まずは、お酒は人生を楽しくしてくれます。昔の歌人も詠んでいます。

「人の世に 楽しみ多し然れども 酒なしにて何の楽しみ」 (若山牧水)



そう、お酒はこんなにも愛されているのですが、生まれつきというか、体質的にというか、歴史上のこんなにも偉い人も飲めなかった、という記録があります。

歴史上の下戸：日本では、織田信長、西郷隆盛、松尾芭蕉、夏目漱石

海外では、チンギス・ハン、ナポレオン、ヒットラー、毛沢東

——あの勇猛だった、または知性の塊だったような人の名前を見て私も驚いたものです。

以下は新聞や雑誌に載っていた面白い川柳です。作者は記録してありませんがご紹介します。

恋人がいるかと聞かれ「ハイ要ります」

きっと先輩か会社の上司から個人生活のことを聞かれたのでしょうか。とっさにその質問をきっかけに「いたら紹介してください」と頼んだところが面白いですね。

カラオケで美声聞かせて入れ歯落ち

置き場所を思い出せない備忘録

角が取れ丸くなるのは背中だけ

喜寿祝い寿司に集まり我孤独



この4首はいわゆるシニア、高齢者の姿や生活を詠んだもの。少し自虐的なニュアンスもありますが誰でも思い当たることがありユーモアと捉えられるでしょう。特に最後の句は、喜寿のお祝いに集まりながら当の本人をほっぽっておくという、あり得る姿に周囲への皮肉も込められていますよね。

川柳ではありませんが、アルコールが毎日欠かせない患者が、病院で問診の時：

医者「お酒飲まれますか？」と聞かれ「あるんだったらいただきます」

意識してトンチンカンな返答をしたところが面白い。

次は日本ペンクラブの会報に載っていた米原万里さんの言葉です。彼女は9年ほど前に亡くなりましたが、ロシア語通訳でエッセイスト。下ネタとダジャレが得意でいっぱい面白い話を残しています。(女性がいる集いでは念のため状況を見ながら)

その一つ。

「まず、男は慌てることなく、優しい手つきでスカートをおろした。はやる心を抑えて、ゆっくりとブラウスをはいだ。次にブラジャーのホックをはずして引っ張ると、ブラジャーはそのまま男の足元にパタリと落ちた。それから男は、一気にパンティを引きずりおろした。今や、男の前には、むき出しの洗濯ロープがあった・・・」

「この洗濯ロープが最初から分かっていると、ちっとも面白くない話ですが、皆さんが何を想像したのか知りませんが(笑い)、そちらの方に想像力が行くように最大限、力を尽くすわけです。そうすると、男が洗濯物を取り入れているという平凡な風景が笑い話になるわけですね」



話の組み立てが上手ですねえ。

最後に、朝日新聞に掲載されていた「いわせてもらお」から、この10年間に私が最も面白いと思った傑作の紹介です。

◎騒々しい

電車で乗り合わせた3人の中年女性。「イヤホンからもれる音楽ってうるさいわ」

「はた迷惑よね」「近頃の若い子は周りを考えないから」と口々に文句を言っていた。彼女たちが電車を降りた瞬間、男性のため息交じりの声が聞こえてきた。「うるさくて本が読めやしない」(横浜市・みんなでうなずいた・63歳)

◎人のふり見て・・・

パン屋のレジに並んでいたら、会計を済ませた前の客が「お客さま、お釣りを忘れていきます」と店員に言われていた。「そそっかしいわね」と思いながら、しっかりとお釣りを受け取った私。でも、店を出るときやはり声をかけられた。「お客さま、パンをお忘れです」(茨城県ひたちなか市・我は忘れないでいたいです・64歳)

◎本物の味

5歳の息子はシューマイが大好き。いつも冷凍食品でゴマかしているが、久しぶりに手作りすることに。息子は一口食べて大喜びで言った。「オイシー！ スゴイ！ 本物の冷凍食品みたい！」

(横浜市・恐縮してグリーンピースのように小さくなった私・45歳)

◎妙味

飲食店でアルバイトをしていた時のこと。同年代ぐらいの男性から「焼きナス」を注文された。冗談で「ボケナス、お待たせいたしました」と差し出したら、「ありがとう、おたんこナス」と返された。



shutterstock・115497940

(東京都東久留米市・秋ナス大好き・63歳)

よくもこんなに面白い言葉遊びができるものだと、各作者のトンチ力に脱帽しています。